

# 令和4年 第3回定例会

以下の4項目について、一般質問しましたので、主な内容を報告します。

## 1. 高齢者の見守りについて

本市の後期高齢者率は、本年8月末現在で**11.8%**です。一人暮らし高齢者の見守りについては、緊急通報装置も展開しており、現在の利用要件は、**重篤な疾患を持つ概ね65歳以上の一人暮らし高齢者**で、固定電話の保有が必須条件と**限定的**です。

大阪市では、65歳以上で一人暮らしの方、高齢者のみの世帯、1日のうち8時間程度1人になる方の何れかの要件を満たす方を対象に、緊急通報システム事業を展開しており、**高齢者がより安心して暮らせるよう**、本市も、**スキームを見直し、幅広いサービスの展開を要望**しました。

また、住民同士が地域ぐるみで見守りに取り組み、温かな「気付き」を地域の中に広げること、高齢者が安心して生活できる**環境づくりが重要**であり、地域と協働し、**高齢者の見守り体制を強化**するよう、併せて要望しました。



### 市答弁

緊急通報装置は、高齢者が安全に安心して生活を継続する大きな役割となることから、対象者条件の見直しや効果的な手法について検討して参る。

## 3. 災害対策の充実・強化について

本年度は、**地域防災計画を全面的に改訂**する計画ですが、いまだ、防災会議に諮られていない状況です。特に水害時の避難のあり方など、**予め意見を盛り込む必要**がありますので、鋭意取り組むよう、要望しました。

避難所運営については、何度も指摘していますが、自治会だけに頼るのではなく、防災サポーターなどが、主体的に運営を担う体制づくりが必要です。**実効性を高めるには、防災サポーターが担う役割を明確にし、理解を得なければならず、防災サポーターを組織化し、具体的な活動に転ずる必要**があると考えます。

**自助・共助・公助**それぞれが災害対応力を高め、連携することが必要であり、**ハード整備とソフト施策**の一体的な取り組みを強化し、**災害対策の充実・強化**に向け、取り組むよう、要望しました。



### 市答弁

現在、地域防災計画の改定作業を進めており、今年度中には完了させたいと考えている。また、防災サポーターに関しても、地域防災計画の役割を明記し、各地域で防災リーダーとして活躍頂きたいと考えている。

## 2. 交通利便性の向上について

駅は結節点の一つであり、**各交通機関との乗り換え機能を充実**させる必要があります。特に駅前駐車場は、「**まち**」と「**車**」の**重要な結節点**と考えられ、まちの賑わいを支え、人々の活動を促すような、**駐車場のあり方や移動手段の多様性**が求められていると考えます。

利用し易い駐車場を目指すべきですが、駅前の市営駐車場の支払いは、現金と回数券のみであり、**不便**であるとの話をよく耳にします。クレジットカードや電子マネー、せめて、プリペイドカードなどで**利便性を向上**するよう、要望しました。

また、コロナ禍において、**移動の価値観が変化**する中、「公共交通のあり方検討会」が開催されていますが、**本質的な交通利便性向上を図るには、利用者の立場で横断的に捉える必要**があり、目指すべきまちの将来像を共有した上で、各所管課それぞれの責任の下、主体性を持って、必要となる施策や仕組みを構築することが重要です。**庁内一丸とな**って取り組むよう、要望しました。



### 市答弁

駅前駐車場については、移動手段の選択肢の一つとして、利便性向上を図る必要があると考えており、本市の特性に応じた多様な移動手段を検討して参る。

## 4. 鳥飼地域のまちづくりについて

「河川防災ステーション」と「とりかいこども園」を先行して進める中で、**住民説明会**が連続し開催されていますが、毎回、意見がまとまらず、参加者が戸惑われています。私は、**市の狙いや重んじていることと、市民の想いや捉え方にギャップ**を感じます。先に提題した様に、**カテゴリ別に分けて、丁寧に意見を聴く**ことも手段の一つですが、私は、**テーマを絞って進めるべき**と考えます。

まずは、ランドデザインの方向性を共有すべきとの市の考えは理解しますが、**市民との相互理解**があつてこそ、**有意義な意見交換**になるものと考えます。また、国直轄事業の河川防災ステーション整備については、**本市が主体性**を持ち、**市民目線**に立って推進すべきであり、是非、**イニシアチブ**を取るよう、要望しました。



### 市答弁

現段階は、まずは、ランドデザインの将来予想という全体の方向性を議論し、住民等の皆様と共有する段階と考えており、その後の将来予想の具現化を検討する段階になった時には、議員ご指摘の「**テーマを絞って議論する**」「**階層別**」等の意見を出し易い方法も取り入れて行きたいと考えている。



- 魅力ある鳥飼のまちづくり
- 災害に強いまちづくり
- 道路交通環境の改善
- 地域産業の活性化
- 健康づくり



●地域課題の解決

※詳しくは、ホームページをご覧ください。

日常お困りの市民相談、後援会への入会希望の方はお気軽にお電話ください。



連絡所 072-650-2833  
自宅 072-665-5608

公式HPはこちら

